

大阪府立泉尾高等学校・同窓会(旧白百合会)(現白稜会) 沿革

大正10年1921年01月28日	大阪府立第7高等女学校長事務取扱に就任。
大正10年1921年03月31日	大阪府立第7高等女学校設置認可。募集定員200名。
大正10年1921年04月08日	大阪府立市岡高等女学校(当時西区市岡町)を仮校舎として授業開始。
大正11年1922年03月20日	畠田繁太郎氏大阪府立第7高等女学校長事務取扱を免ぜられる。 鳥居規知氏初代校長に就任。
大正11年1922年04月01日	大阪府立泉尾高等女学校と改称。
大正11年1922年06月01日	現在地(当時西区泉尾町)に新校舎落成。市岡高等女学校より移転。 この日をもって創立記念日とする。
大正11年1922年06月	校歌制定。作詞小林虞里(本校教諭)、作曲永井幸次。
大正11年1922年10月23日	教育に関する勅語の謄本を下賜せらる。
大正12年1923年02月03日	両陛下並び皇太子殿下の御真影を下賜せらる。
大正12年1923年03月21日	大阪府立泉尾高等女学校を仮校舎としていた大阪府立第11高等女学校(阿倍野高女)の職員生徒の送別会を挙行
大正12年1923年06月	校章制定。制服(夏制服・冬制服)の制定。当時としてはモダンな制服で世間の注目を集める。
大正12年1923年10月16日	第1回校内運動会を開催。
大正12年1923年12月23日	大阪府立泉尾高等女学校を仮校舎としていた大阪府立第14高等女学校(生野高女)の職員生徒の送別会を挙行。
大正13年1924年02月20日	「いづみ」創刊号発刊。(大阪府立泉尾高等女学校校友会発行) 大正13年1924年02月23日校舎新築落成式を挙行。鉄筋コンクリート造2階建。 校地面積3,972坪。校舎面積633坪、建築物一本館、講堂、洗濯室、割烹室、倉庫。
大正14年1925年03月20日	「いづみ」百合号発刊。(第3号)
大正14年1925年04月01日	行政区の変更。所在地を西区泉尾町と改称。
大正14年1925年05月01日	行政地番変更。所在地を港区泉尾松之町と改称。 大正15年1926年03月20日第1回卒業式を挙行。卒業生152名。 同窓会「白百合会」発足。 「いづみ」第1回卒業記念号発刊。(第5号)
昭和02年1927年04月26日	鳥居規知氏校長退任。大島文治郎氏第2代校長に就任。
昭和02年1927年04月28日	第2回卒業生記念温室落成。
昭和02年1927年12月24日	同窓会誌「白百合第1号」発行。
昭和03年1928年04月	夏制服変改。
昭和03年1928年10月12日	両陛下の御真影を下賜せらる。
昭和03年1928年11月10日	大社奉祝式を挙行。記念植樹を行う。
昭和04年1929年05月04日	校旗制定式を挙行。
昭和05年1930年03月15日	「いづみ」第13号発刊。
昭和05年1930年06月01日	第1回物故者慰霊祭を営む。
昭和05年1930年12月	白百合会館地鎮祭を挙行。
昭和06年1931年04月	制服(夏制服・冬制服)改裝。
昭和06年1931年04月13日	白百合会において白百合裁縫講習所を設立。 華道、茶道教授を開始。
昭和06年1931年06月02日	白百合会館上棟式を挙行。
昭和06年1931年10月23日	創立10周年記念式典並びに白百合会館落成式を挙行。 記念誌「大阪府立泉尾高等女学校概覧」を発刊。 「いづみ」創立十周年記念号発刊。(第16号)
昭和07年1932年06月11日	真保正子教諭第10回オリンピック大会(ロスアンゼルス大会)に女子陸上チームの主将として出場。槍投第4位入賞。
昭和07年1932年10月01日	大阪市の行政区画変更により「港区」から「大正区」を分區。
昭和08年1933年03月01日	校章・ブローチ制定。校章・帽章一銀製、白百合の花白色七宝ブローチ一銀製、菱形、白百合を表す。
昭和09年1934年06月08日	大島文治郎氏校長退任。米井節次郎氏第3代校長に就任。
昭和09年1934年09月01日	日裁縫講習所を白百合会家政高等科と改称。 給食部設置。
昭和09年1934年09月21日	室戸台風襲来。校舎の窓、塀、浸水床上1mの被害蒙る。
昭和09年1934年12月20日	「いづみ」風水害記念号発刊。(第22号)
昭和10年1935年01月01日	昭和9.9.1に発足した給食部を学校直営とし、屋内体操場を食堂とする。
昭和10年1935年06月01日	創立15周年記念式典を挙行。
昭和10年1935年07月17日	新温室竣工。
昭和10年1935年11月03日	白百合学報第1号を発行。
昭和10年1935年12月20日	洗濯場竣工。(岡田勢一氏寄贈)
昭和11年1936年06月09日	新館増築地鎮祭を挙行。
昭和12年1937年04月01日	新館竣工。鉄筋コックリート造2階建。
昭和12年1937年04月	夏服変改。
昭和12年1937年06月05日	新館落成式及び祝賀式を挙行。併せて6月7日まで記念展示会を主催。
昭和12年1937年06月06日	白百合会総会及び祝賀式を挙行。併せて6月7日まで記念展示会を主催。
昭和12年1937年06月06日	新館落成祝賀学芸会を挙行。
昭和14年1939年04月09日	愛国勤勞奉仕団結成。
昭和14年1939年05月06日	愛国少女団結成。
昭和14年1939年05月14日	愛国勤勞奉仕団結成式を挙行。
昭和14年1939年05月27日	2年生以上、大阪護国神社神域整備作業に従事。
昭和14年1939年07月10日	全校生徒929名、大阪護国神社神域整備作業に従事。
昭和15年1940年03月15日	「いづみ」皇紀二千六百年記念号発刊。(第36号)
昭和15年1940年04月10日	青年赤十字団に全生徒入団。
昭和15年1940年04月14日	赤十字社より団旗授与せらる。
昭和15年1940年06月00日	グライダー命名並びに献納式を挙行。
昭和15年1940年10月06日	大阪府立泉尾臨時教員養成所を併設。開所式を挙行。

昭和15年1940年11月10日	紀元2600年奉祝式典を挙行。
昭和16年1941年01月08日	生駒白百合学園地鎮祭を挙行。以後昭和22年6月まで勤労作業が続く
昭和16年1941年05月21日	報国団結成式を挙行。
昭和16年1941年06月01日	創立20周年記念式を挙行。記念誌「創立二十周年誌」発刊。 創立20周年記念事業として「泉尾史」発刊。
昭和16年1941年07月29日	さゆり会発会式を挙行。
昭和16年1941年11月10日	「いづみ」創立廿周年記念号発刊。(第39号)
昭和16年1941年10月11日	防空訓練開始。
昭和17年1942年03月25日	九勇士遺家族慰問使出発。(最終4月4日帰校)
昭和17年1942年03月30日	「いづみ」大詔煥発記念号発刊。(第40号)
昭和17年1942年06月00日	校外学舎白百合学園並び白百合幼稚園(奈良県生駒町)を創設。
昭和17年1942年12月11日	防火頭巾を作成、使用開始。
昭和18年1943年04月11日	女子警防団を結成。
昭和18年1943年11月09日	女子挺身隊を結成。
昭和19年1944年02月01日	薙刀訓練を開始。
昭和19年1944年02月17日	鳥取震災地慰問使報告会を開催。
昭和19年1944年06月09日	長期勤労働員開始。
昭和19年1944年07月05日	学徒勤労働員法により、4年生・5年生の工場動員始まる。
昭和19年1944年10月25日	3年生の工場動員始まる。
昭和20年1945年03月13日	大阪大空襲(第1回)夜半より翌朝にかけて大空襲。本校に焼夷弾 100発以上投下され、購買部1棟焼失。
昭和20年1945年03月27日	第20回卒業式を挙行。女20期・21期同時に卒業。 尚一部は学校に残り続けて工場動員一専攻科と称す
昭和20年1945年06月01日	大阪大空襲(第2回)。B29 400機以上来襲、本校に被害なし。
昭和20年1945年07月01日	白百合学園を学校の主体とし、本校は警備員として1組のみを残す。
昭和20年1945年08月14日	終戦—生駒にて終戦の大詔を拝聴。
昭和20年1945年08月27日	本校に復帰。
昭和20年1945年09月17日	台風に伴い高潮来襲。床上浸水の被害を蒙る。
昭和20年1945年09月24日	第9回臨時教員養成所終了式を挙行。同日付けをもって臨時教員養成所を閉鎖。
昭和20年1945年09月29日	専攻科を廃止。
昭和21年1946年03月14日	進駐軍クリステンセン大尉本校を視察。
昭和21年1946年07月19日	米井節次郎氏校長退任。前田要氏第4代校長に就任。
昭和22年1947年01月06日	白百合新聞創刊号を発行
昭和22年1947年04月00日	新制小学校・新制中学校発足。泉尾高等女学校生徒募集を行わず。
昭和22年1947年12月18日	生徒自治会発会式を挙行。学制改革により昭和22・23年度新入生の受入なし。
昭和23年1948年03月30日	白百合会家政高等科を廃止。
昭和23年1948年04月01日	学制改革により大阪府立泉尾高等学校と改称し、府立泉尾新制中学校(3年生のみ)を併設する。
昭和23年1948年05月28日	男女共学の実施。今宮高校・南高校より教員並びに男子生徒を迎え、入学式及び始業式挙行。
昭和23年1948年06月18日	泉尾高校PTAを結成。
昭和23年1948年10月18日	泉尾高校校歌、校章制定。校歌—作詞金戸守、作曲橘静雄。
昭和23年1948年10月30日	前田要氏校長退任。古沢宣一氏第5代校長に就任。
昭和24年1949年03月18日	大阪府立泉尾高等学校第1回、大阪府立泉尾高等女学校第24回並びに大阪府立泉尾新制 中学校の3卒業式を同時挙行。(併設中学校解消)
昭和24年1949年06月23日	泉尾・今宮・南高校交流1周年男女共学記念「若葉祭」(運動競技会)を挙行。 昭和25.5.19及び昭和26.5.11、計3回挙行する。
昭和25年1950年04月08日	新制中学校の卒業生が初めて入学。募集定員300名。
昭和25年1950年09月03日	ジェーン台風来襲。高潮のため校舎浸水の被害を蒙る。
昭和26年1951年02月26日	高校第3回卒業式を挙行。(男女共学の最初の卒業式)
昭和26年1951年06月03日	多田房子氏(女1)初代同窓会長に就任。
昭和26年1951年09月	女子夏制服の制定。
昭和26年1951年10月19日	創立30周年記念式を挙行。記念誌「三十周年記念誌」発刊。
昭和26年1951年12月06日	校地の拡張をはかり隣地の買収等を開始。
昭和27年1952年05月10日	同窓会より大阪府へ移管した旧白百合会館(1階柔道場・2階作法室)移転改築し「白百合館」改称。
昭和27年1952年09月15日	校長公舎移転竣工。
昭和27年1952年05月04日	女子冬制服の制定。
昭和27年1952年06月07日	多田房子氏同窓会長退任。鈴木ミヤ氏(女4)第2代同窓会長に就任。
昭和29年1954年06月06日	鈴木ミヤ氏同窓会長退任。元谷常子氏(女3)第3代同窓会長に就任。
昭和30年1955年06月03日	元谷常子氏同窓会長退任。
昭和31年1956年06月04日	藤井秀子氏(女6)第4代同窓会長に就任。
昭和32年1957年03月27日	校地の拡張完了。買収、交換により校地1806.19坪を拡張する。
昭和33年1958年08月25日	購買部室新築落成。
昭和33年1958年12月17日	体育館地鎮祭を挙行。
昭和34年1959年03月31日	体育館新築竣工。
昭和34年1959年05月01日	体育館竣工式を挙行。
昭和35年1960年09月20日	食堂新築落成。(10月24日より開業)
昭和35年1960年11月03日	「泉嶺ヒュッテ」新築落成式を挙行。(山岳スキー部OB会所有・責任管理)
昭和35年1960年11月14日	プール建設着工。
昭和36年1961年09月01日	プール新設工事落成。
昭和36年1961年11月07日	創立40周年記念式典を挙行。「創立四十周年記念史」を発刊。
昭和36年1961年12月28日	運動場整地完了。
昭和37年1962年04月05日	大阪府教育委員会より優良校として表彰せらる。
昭和38年1963年03月01日	別館(3階建)新築落成。
昭和38年1963年04月01日	古沢宣一氏校長退任。中山勝治氏第6代校長に就任。
昭和38年1963年08月25日	購買部竣工。
昭和41年1966年03月28日	電気設備増設工事・給水設備工事完成。
昭和42年1967年10月01日	第1回泉高祭の実施。(10月8日まで)文化祭・体育祭等の行事が統一され泉高祭となる。
昭和42年1968年10月02日	第2回泉高祭では、体育大会、コーラス大会、陸上競技大会、討論会、文化祭を実施。
昭和44年1969年6月～9月	教職員へPTA費から支給される手当が問題化され、生徒はPTA費の用途について熱い討議を行い

一部のクラスが授業のボイコット等を行う。

職員会議、生徒会でもこの問題が取り上げられ、一時的に学内が紛糾した。

創立50周年記念式典を挙げる。(於泉尾高校)「創立50周年記念誌」を発刊。

創立50周年記念事業として「泉嶺ヒュッテ」の敷地購入。808㎡(246坪)一同窓会所有。

本館窓サッシュ取替工事完了。

中山勝治氏校長退任。

芳本利次氏第7代校長に就任。

服装自由化実験期間開始。

服装自由化実験期間終了。

標準服制度の実施。

本館・新館内部塗装工事完成。

住所表示変更。旧…大阪市大正区泉尾松之町3-23 新…大阪市大正区泉尾3-19-50

視聴覚教室改修工事完成。

高架水槽改修設備工事完成。

芳本利次氏校長退任。

西田栄一氏第8代校長に就任。

大阪府立泉尾高等学校改築第2期工事府議会にて可決。改築第2期工事着工。

西田栄一氏校長退任。

野上茂郎氏第9代校長に就任。

改築第2期工事竣工。

旧校長室、職員室、事務室の備品を新築校舎へ移設。

生徒新築校舎へ移転。但し、第1学年3・4・5・7組のみ旧校舎新館に残留。

旧校舎3階建別館、講堂(旧雨天体操場・柔剣道場)旧館南部、東部等の撤去作業開始。

旧校舎3階建別館、講堂、旧館南部、東部等の撤去作業完了。

改築第2期工事着工。

旧体育館、プール撤去工事開始。

旧体育館、プール撤去工事完了。

第1学年10学級。入学定員470名。

旧正門解体、撤去。

改築第2期工事竣工。

旧校舎に残留していた1年5組～10組(6学級)改築新校舎へ移動。

体育料、美術科、音楽科、家庭科の特別教室備品及び図書室の保管資料等改築新校舎へ移設。

旧校舎の新館、旧館の残部撤去作業開始。

新体育館兼講堂竣工。

旧校舎の新館、旧館の残部撤去作業完了。(旧校舎全部姿を消す。)

新体育館兼講堂渡り廊下及びその他の諸工事竣工。

創立60周年記念式典を挙げる。(於泉尾高校)「1981創立60周年記念誌」を発刊。

新体育館兼講堂環境整備工事竣工。

常任委員会にて同窓会の呼称を「白百合会」から「白稜会」に変更することを決定。

野上茂郎氏校長退任。

三井正巳氏第10代校長に就任。

藤井秀子氏第4代同窓会長退任。川岸裕子氏(高2)第5代同窓会長に就任。

学級増に伴うLL教室改修工事竣工。

三井正巳氏校長退任。

早川澄氏第11代校長に就任。

学級増に伴う生物講義室改修工事竣工。

白稜会(同窓会)60周年記念総会開催。(於大阪リバーサイドホテル)

白百合館屋根外壁改修工事竣工。白百合館内柔道場、茶華道室改修工事竣工。

川岸裕子氏同窓会長退任。西本輝子氏(女14)第6代同窓会長に就任。

早川澄氏校長退任。

山根満朗氏第12代校長に就任。

同窓会年会費制度導入。

母校の教育振興に充てるため、年会費より吹奏楽部へ楽器を寄贈。(約104万円)

西本輝子氏同窓会長退任。福井武雄氏(高6)第7代同窓会長に就任。

創立70周年記念式典を挙げる。(於大阪厚生年金会館)

記念公演新劇「大阪城の虎」(関西芸術座)を開演。

「創立70周年記念誌」を発刊。

「泉嶺ヒュッテ」の敷地(同窓会所有)所有権移転登記完了。

創立70周年記念事業費の一部として、年会費より同窓会協力金を拠出。(86万円)

母校の教育振興に充てるため、年会費より母校の各教室へ扇風機を寄贈。(約86万円)

常任委員会にて「白稜会東京支部」を承認。同窓会として初めての支部誕生。

岡本幸子氏(高3)初代東京支部長(同窓会副会長)就任。

※東京支部―泉高同窓会報第1号(昭30.5.10)には発会式を兼ねた

第1回総会が昭和27年5月23日当時の古沢校長の出席のもと19名の参加者をもって

行われた、と記載されている。以後、昭和27年から平成4年まで毎年「東京支部総会」

と称する会合はもたれたが当時の「東京支部」は同窓会会則に定められた支部組織ではなく

同窓生の親睦会であった。

新「泉嶺ヒュッテ」(山岳スキー部OB会所有)地鎮祭挙行。(於長野県北安曇郡小谷村)

新「泉嶺ヒュッテ」上棟式挙行。

新「泉嶺ヒュッテ」落成式挙行。

建物延面積165㎡、収容定員約50名。

母校の教育振興に充てるため、年会費より吹奏楽部

、演劇部への楽器等の備品及びトレーニング器具を寄贈。(約93万円)

同窓会70周年記念事業の一環として「会員データ更新と名簿発行特別委員会」を設置し

名簿発行作業を開始。樫野敏男氏(高7)委員長に就任。

母校の教育振興に充てるため、年会費よりトレーニング器具の購入費の一部を拠出。(100万円)

山根満朗氏校長退任。

沖田清人氏第13代校長に就任。

平成 6年1994年05月27日	役員会にて同窓会の更なる発展を期すため「総務・総会特別委員会」の設置を決定。 高橋寿夫氏(高10)委員長に就任。
平成 6年1994年06月12日	福井武雄氏同窓会長退任。松永行雄氏(高8)第8代同窓会長に就任。
平成 6年1994年11月	同窓会から母校へウォータークーラーを寄贈。
平成 7年1995年01月17日	阪神淡路大震災発生。会員約1,200人が被災地に居住。うち4人が犠牲に。
平成 7年1995年06月01日	同窓会創立70周年記念事業として会員名簿(第8集)刊行。 テレホンカード2種(新旧校門と校訓・校章)発行。
平成 7年1995年10月	同窓会創立70周年記念事業決定、募金開始。 ①同窓会館の建設(大阪府へ建物寄託)。 ②母校視聴覚教室へ空調設備設置。 ③母校・会館に記念植樹。 ④祝賀会の開催、記念品の作成。 ⑤記念誌(落成時)会報号外の発行。 ⑥記念写真展の開催。 ⑦事務局の拡充 ⑧会員データの更新。
平成 8年1996年05月	白百合会館(同窓会館)をセミナーハウスに建替のため、取壊し開始。
平成 8年1996年06月09日	同窓会創立70周年記念、平成8年度記念総会開催。 記念総会出席者数261名。於：三井アーバンホテル。 記念写真展開催。大正、昭和、平成の生徒達の英姿再現。 高女1期生松尾節子氏、記念総会出席。 医事評論家楠林信正氏(高4)「成人病予防と運動」の記念講演。
平成 8年1996年07月	同窓会より母校視聴覚教室へ空調設備寄贈
平成 8年1996年09月04日	イズオセミナーハウス・新白百合会館建築工事着工。
平成 8年1996年10月	高女11期生柴田佐代氏、同窓会創立70周年記念事業に賛同し、白稜会に高額寄付。(金一千万円)。
平成 9年1997年03月10日	イズオセミナーハウス・新白百合会館建築竣工。
平成 9年1997年11月03日	沖田清人校長、大阪府教育功労者表彰を受彰。 杉谷喜代氏(女22・白稜会顧問・弁護士)勲五等瑞宝章を受章。 白稜会年会費2,000円に改定。
平成10年1998年01月	イズオセミナーハウス管理者(泉尾高校校長)と新白百合会館管理者(白稜会長)との間で イズオセミナーハウスと白百合会館の使用に関し「覚書」の締結。
平成10年1998年03月31日	沖田清人氏校長退任。
平成10年1998年04月01日	安原敏夫氏第14代校長に就任。
平成10年1998年06月14日	松永行雄氏同窓会長退任。榎野敏男氏(高7)第9代同窓会長に就任。
平成11年1999年05月10日	インターネット同窓会ホームページ「白稜会」開設。
平成11年1999年05月23日	岡本幸子氏(高2)初代東京支部長(同窓会副会長)退任。小見山二郎氏(高6) 2代東京支部長(同窓会副会長)就任。
平成11年1999年09月	高女22期故瀧艶子氏から同窓会へ高額寄付(金一千三百万円)および図書等を寄贈。 同窓会「白稜会白百合基金会計」設立。 母校図書室に「瀧艶子記念文庫」設置。
平成12年2000年04月28日	酒井豊氏(高14・白稜会顧問・大阪府議)自治功労により藍綬褒章を受章。
平成13年2001年06月	高女1期多田房子氏から同窓会へ高額寄付(金百万円)。 白稜会白百合基金に寄託。 母校創立80周年記念誌発行、母校創立80周年記念同窓会総会(於：リーガロイヤルホテル) 白稜会員名簿第9集行
平成14年2002年06月09日	平成14年度総会開催、懇親会で本校卒業生の喜久山弓子(高42) 築山眞子(高52)所属の「柳清本流柳清会上問てるみ琉球舞踏道場」による琉球舞踊披露。 副会長小宮山二郎(高6、東京支部長)、同高橋寿夫(高10) 平岡昭雄(高12)、事務局長児島康孝(高17)他就任。
平成15年2003年02月	稜会創立80周年を間近に控え、事務局の増強のため会則を改正。また常任委員の任期を 会計年度にあわせることに会則改正。 榎野敏男氏(高7)同窓会会長退任。山岡節次氏(高11)第10代同窓会会長就任。 母校に新しい制服が導入された。
平成15年2003年04月	会報に、本間琢也氏(高3期筑波大学名誉教授)が「燃料電池」開発の状況を分かりやすく 解説し母校高校生に勉強してこの新しい科学技術に挑戦しようと呼びかけている。
平成15年2003年05月25日	東京支部総会。山岡会長、朝田校長が出席。総数30名参加。
平成15年2003年06月08日	平成15年度同窓会総会開催。伊澤豊氏(高11)の世話で正統派カントリーグループ 「稲葉和裕とザ・レインボーヴァレー・ブルーグラスバンド」が演奏。 事務局に金沢(旧姓木村)恵美(高20)が入局。 事務局長今井伍一(高7)就任。
平成15年2003年10月	同窓会財務担当役員西原賢二氏逝去。
平成16年2004年04月01日	朝田克己校長退任。木野村文生氏第16代校長に就任。
平成16年2004年05月01日	会報発行。関西の音楽ファンに知られている音楽会「冬のチェンバロの会」を主催する 郡安ひろこ氏(高15)の紹介。6月の総会で演奏する「泉高フォークソングOB会」の活動紹介。 副会長小宮山二郎(高6、東京支部長)、同高橋寿夫(高10)、平岡昭雄(高12) 事務局長児島康孝(高17)他就任。会報担当；山岡節次(高11)、平岡昭雄(高12) 伊藤美登利(高14)、総会担当；酒井嵯知子(高14)、 HP、IT担当；児島康孝(高17)、四方不二雄(高17)、末友良紀(高23)、金沢恵美(高20) 田村喜久子(高13)、名簿・年会費担当；四方不二雄(高17) 児島康孝(高17)、田村喜久子(高13)総務担当；児島康孝(高17)に分担。
平成16年2004年05月29日	16年度東京支部総会開催。山岡会長、木野村校長出席、総数26名参加。
平成16年2004年06月13日	平成16年度同窓会総会開催(三井アーバンホテル大阪ペイタワー)
平成16年2004年10月	同窓会と母校先生方との懇談会。
平成17年2005年01月	泉高生が「大阪府スマトラ沖大地震義援金募集」にちえて、生徒会の自主企画で、大正駅前 や地元商店街で募金活動を展開。また、大正駅周辺の清掃活動も実施など社会活動を開始。 楽器庫に眠るスタンウェイピアノの修復について校長から相談。
平成17年2005年05月01日	同窓会会報(第52号発行) 企業再建に奮闘するマイカル社長西岡明賜氏(高15)の若い世代に送る熱いメッセージ、西

岡氏の仕事に懸ける情熱を受け取りました。
 田坂貢二氏(高1 5前共同通信編集委員、現日本大学広報部)が楽天監督田尾安志氏(高2 4)との思い出を掲載。
 80周年記念に演奏する「箏曲白百合会」主宰の井元典江氏(高1 4)の邦楽修行の体験、現在の活躍ぶりを掲載。
 会報担当;山岡節次(高1 1)、平岡昭雄((高1 2)、伊藤美登利(高1 4)
 総会担当;酒井嵯知子(高1 4、末友良紀(高2 3)、金沢恵美(高2 0)
 HP, IT担当;児島康孝(高1 7)、四方不二雄(高1 7)、田村喜久子(高1 3)
 名簿・年会費担当:四方不二雄(高1 7)、児島康孝(高1 7)、田村喜久子(高1 3)
 総務担当:児島康孝(高1 7)

- 平成17年2005年05月09日 常任委員会にて80周年記念事業の枠組み決定。
 平成17年2005年06月12日 平成17年度同窓会総会開催(三井アーバンホテル大阪ベイタワー)
 平成17年2005年06月12日 葛西和子氏(高1 9)等女性三部合唱「コーラスプレジャー」の皆さんによる演奏。
 平成17年2005年06月26日 17年度東京支部総会開催。山岡会長、木野村校長出席、総数30名参加。
 平成18年2006年02月25日 常任委員会で80周年記念事業を決定。
 ①記念総会、講演会(谷口靖弘氏(高1 5)大阪芸術大学短大部教授)邦楽演奏(井元典江氏(高1 4)箏曲白百合会主宰)、懇親会、記念品(名簿、校歌、CD2枚組)、参加費2000円
 ②スタンウェイピアノ完全修復寄贈
 ③名簿(第10集)発行(名簿、校歌CD2枚組)
- 平成18年2006年04月01日 武田一仁第17代校長就任(四条畷北高校より転入)、木野村校長は大和川高校校長に転出。
 会報担当;山岡節次(高1 1)、辻井勝(高1 7)、榎野敏男(高7)
 総会担当;酒井嵯知子(高1 4)、今井伍一(高7)、末友良紀(高2 3)、雑賀容子(女2 0)
 伊藤美登利(高1 4)、HP, IT担当;児島康孝(高1 7)、四方不二雄(高1 7)
 田村喜久子(高1 3)、名簿・年会費担当:四方不二雄(高1 7)、
 児島康孝(高1 7)、田村喜久子(高1 3)、総務担当:児島康孝(高1 7)就任
 白稜会報第53号、同窓会80周年記念号発行
 記念事業の案内、記念講演者、記念演奏者の紹介、スタンウェイピアノ完全修理の紹介等
 同窓会創立80周年記念総会開催。
 スタンウェイピアノ完全修理完成、カバー、椅子をつけて学校に搬入
 2人教頭制始まる
 初のCDによる名簿第10集完成、校歌CDと2枚セットで発行
 スタンウェイピアノ修復記念演奏会(ミニコンサート)開催
 白稜会報第54号発行
 平成19年度同窓会総会開催(ホテル日航ベイサイド大阪)、CD名簿第10集ver2発行
 スタンウェイピアノ修復記念第2回ミニコンサート開催
 林誠第18代校長就任(美原高校教頭から)、武田一仁校長退任
 白稜会報第55号発行
 平成20年度同窓会総会開催(大阪キャッスルホテル)、CD名簿第10集ver3発行
 スタンウェイピアノ修復記念第3回ミニコンサート開催
 白稜会報第56号発行 1面カラー (A4、12ページ、中綴じ)
 平成21年度同窓会総会開催(大阪キャッスルホテル)記念写真即日配布
 ビンゴ景品32型液晶TVなど CD名簿第10集ver4発行
 浅野はるゑさん(高女8期)展示ケース2台生寄贈 学校玄関にて高女時代の資料展示
 スタンウェイピアノ修復記念第4回ミニコンサート開催
 白稜会報第57号発行 1面カラー (A4、12ページ、中綴じ)
 平成22年度同窓会総会開催(大阪キャッスルホテル)ビンゴ景品液晶TV、デジカメなど。
 CD名簿第10集ver5発行
 スタンウェイピアノ修復記念第5回ミニコンサート開催
- 平成22年2010年11月20日 63期生117名入会
 平成23年2011年 2月23日 白稜会報第58号発行 1面カラー (A4、12ページ、中綴じ)
 平成23年2011年 5月 平成23年度同窓会総会開催(大阪キャッスルホテル)ビンゴ景品液晶TV、デジカメなど。
 平成23年2011年 6月12日 CD名簿2011年度版発行(本年度より第10集ver・・・を改め、年度版に変更)
 平成23年2011年 9月17日 会則、内規改正 絵画2点(四夷星乃、田中久義作)発見され修復決まる
 平成23年2011年11月19日 母校創立90周年記念誌発行、母校創立90周年記念式典、祝賀会(道頓堀ホテル)
 記念式典内にスタンウェイピアノ修復記念第6回ミニコンサート開催
 山岡節次氏(高11)同窓会会長退任。児島康孝氏(高17)第11代同窓会会長就任。
 64期生169名入会
 竹下健治 第19代校長就任 林誠校長退任
 白稜会報第59号発行 1、16面カラー (A4、12ページ、中綴じ) 運営費用捻出のため広告増加
 発見された絵画修復のための募金始まる。
 平成24年度同窓会(白稜会)総会開催(大阪キャッスルホテル)ビンゴ景品液晶TV、など。
 CD名簿2012年度版発行
 スタンウェイピアノ修復記念第7回ミニコンサート開催
- 平成24年2012年11月17日 65期生157名入会(8名入会せず)
 平成25年2013年 2月28日 CD名簿2013年度版発行
 平成25年2013年 4月15日 白稜会報第60号発行 1、16面カラー (A4、12ページ、中綴じ) 送付数約14,000通
 平成25年2013年 5月 平成25年度同窓会(白稜会)総会開催(大阪キャッスルホテル)
 平成25年2013年 6月 9日 絵画修復完成し学校に展示する
 平成25年2013年 8月23日 スタンウェイピアノ修復記念第8回ミニコンサート開催
 平成25年2013年 9月30日 66期生110名入会
 平成26年2014年 2月27日 白稜会報第61号発行 1、20面カラー (A4、20ページ、中綴じ) 送付数約14,000通
 平成26年2014年 5月初旬 今号より全頁カラー版会報を白稜会ウェブサイト(ホームページ)にアップロード
 平成26年2014年 6月 8日 平成26年度同窓会(白稜会)総会開催(大阪キャッスルホテル)
 CD名簿2014年度版発行
 黒川博行氏(高校19期)「破門」にて第151回芥川賞受賞
 スタンウェイピアノ修復記念第9回ミニコンサート開催
- 平成26年2014年 7月17日 児島康孝氏(高17)同窓会会長退任。辻井勝氏(高17)第12代同窓会会長就任。
 平成26年2014年11月22日 高女15期 田邊豊子氏から同窓会へ高額寄付(金百万円)。
 平成27年2015年 2月14日
 平成27年2015年 2月

平成27年2015年 3月 5日	6 7 期生 1 0 5 名入会
平成27年2015年 4月 1日	中村泰孝 第20代校長就任 竹下健治校長退任
平成27年2015年 5月初旬	白稜会報第62号発行 1、20面カラー (A4、20ページ、中綴じ) 送付数約13,500通
平成27年2015年 6月14日	平成27年度同窓会(白稜会)総会開催(大阪キャッスルホテル) CD名簿2015年度版発行
平成27年2015年11月 7日	スタンウェイピアノノ修復記念第10回ミニコンサート(ファイナルとして)開催
平成28年2016年 2月29日	6 8 期生 1 1 7 名入会
平成28年2016年 3月	入試受験者大幅定員割れ(定員240名 受験者186名)
平成28年2016年 5月初旬	統合案が府議会で承認される(2020年3月で大阪府立泉尾高等学校は新校に移行)
平成28年2016年 6月12日	平成28年度(創立90周年記念)同窓会(白稜会)総会開催(ホテル大阪ベイトワー) CD名簿2016年度版発行
平成28年2016年 9月	大阪府教育委員会より当校と府立大正高校の統合案が発表される
平成28年2016年10月17日	第1回目 同窓会統合について、協議会開催。大正高校校長、同窓会会長と本校校長、同窓会会長
平成28年2016年11月	統合案が府議会で承認される(2020年3月で大阪府立泉尾高等学校は新校に移行)
平成29年2017年 3月 1日	6 9 期生 1 3 9 名入会
平成29年2017年 3月	大阪府立泉尾高等学校としての最後の入学試験行われる
平成29年2017年 4月 1日	稲垣 靖 第21代校長就任 中村泰孝校長退任
平成29年2017年 5月初旬	白稜会報第64号発行 1、16面カラー (A4、16ページ、中綴じ) 送付数約13,300通
平成29年2017年 6月11日	平成29年度同窓会(白稜会)総会開催(ホテル大阪ベイトワー) CD名簿2017年度版発行
平成29年2017年 7月23日	新校名大正白稜高等学校(仮称)が発表され学校説明会がインテックス大阪で行われる
平成29年2017年 8月29日	泉嶺会役員と山岳スキー部と泉嶺ヒュッテの今後について話し合う
平成29年2017年 8月30日	第2回 大正高校との同窓会統合について協議会開催 出席者は大正高校校長、同窓会会長と泉尾高校校長、同窓会会長、前会長 計5名 大正高校同窓会は2020年、最終学年の卒業を以て閉会し、大正白稜高校卒業生を会員として迎えない 同窓会の統合はしない。白稜会は大正白稜高校卒業生を会員として迎え継承することを上記5者間で確認
平成30年2018年 1月 1日	大正白稜高等学校初代校長 稲垣 靖就任
平成30年2018年 2月17日	会則変更 第4条1項 総会の開催(6月第2日曜日)を 総会の開催(原則6月第2日曜日)原則を加える
平成30年2018年 3月12日	大正白稜高等学校第1回選抜入試行われる(募集240人志願者267名)
平成30年2018年 4月 1日	吉村 烈 第22代校長に就任(第2代大正白稜高校校長兼務)稲垣 靖校長退任
平成30年2018年 4月 9日	大正白稜高等学校 開校式と第1回入学式挙行(240名入学)
平成30年2018年 5月初旬	白稜会報第65号発行 1、16面カラー (A4、16ページ、中綴じ) 送付数約13,000通
平成30年2018年 6月17日	平成30年度同窓会(白稜会)総会開催(ヴィアーレ大阪)会場の都合で例外的に第3日曜日に開催 CD名簿2018年度版発行
平成31年2019年 2月27日	7 1 期生卒業式予行演習と同窓会入会説明会を開催
平成31年2019年 2月28日	7 1 期生卒業、白稜会入会(94名)
平成31年2019年 3月24日	大正白稜高等学校第2回選抜入試行われる(募集240人 1次志願者202名)大幅定員割れ
平成31年2019年 4月 8日	大正白稜高等学校 第2回入学式挙行(206名入学)
令和元年2019年 5月初旬	白稜会報第66号発行 1、12面カラー (A4、12ページ、中綴じ) 送付数約13,000通
令和元年2019年 6月 9日	令和元年度同窓会(白稜会)総会開催(ヴィアーレ大阪) CD名簿2019年度版発行
令和元年2019年 7月	創立100周年に向けて学校との打ち合わせ進む
令和元年2019年 8月	泉尾高校閉校記念誌作成進む(学校内部で)
令和 2年2020年 2月27日	7 2 期生卒業式予行演習と同窓会入会説明会を開催
令和 2年2020年 2月28日	7 2 期生卒業、白稜会入会(115名)
令和 2年2020年 3月 9日	中央区道頓堀川北側遊歩道に大正白稜高校100周年の横断幕掲載(グリコ看板の向かい側、令和2年中は掲載)
令和 2年2020年 3月11日	大正白稜高等学校第3回選抜入試行われる(募集240人 1次志願者154名)大幅定員割れ
令和 2年2020年 4月 1日	藤原 隆志 第3代大正白稜高校校長に就任 吉村 烈校長 阿倍野高校教員に
令和 2年2020年 4月	新型コロナウイルス流行により入学式延期される 白稜会の総会も会報も延期
令和 2年2020年 6月15日	第3回入学式挙行される
令和 2年2020年 6月19日	学校と100周年記念事業について打ち合わせ(事業内容が固まる)
令和 2年2020年 7月18日	2020年度白稜会総会10月11日に決まる 会報も9月初旬に発行決定
令和 2年2020年 9月 1日	会報発行。
令和 2年2020年10月11日	令和2年度総会。2020年度版名簿発行
令和 3年2021年 2月26日	大正白稜高校第1回卒業式 同窓会入会式は行われず。卒業生191名 白稜会入会者4名(2021/4/10)
令和 3年2021年 3月 6日	中央区道頓堀川北側遊歩道に大正白稜高校100周年の横断幕掲載(グリコ看板の向かい側、令和3年中は掲載)
令和 3年2021年 3月17日	学校正面に大正白稜高校創立100周年の横断幕掲載
令和 3年2021年 4月24日	学校、PTA、白稜会3者による100周年記念事業打ち合わせ会(コロナの事態で通史)。 午後1時に金城議員来館。学校側は同窓会入会金を渡さない意向であると伝えられる。 1期生の現実を見て2期、3期にも同じことが起き、同窓会継続に重大な問題が生じる恐れが明白なので、白稜会は 大正白稜高校同窓会の継承をしない事、100周年事業の協力も行わない事、これまでの助成金返還、引き渡した泉尾 高校PTA周年事業基金の返還を要求する場合もあることを通達。 学校側は近々に同窓会への申し入れを検討し、返答することを決めて解散。 学校側(PTAを含む)は前回提案と何ら変わらず、白稜会は同窓会継承を断る。 11月28日の総会にこのことを公表する事を通告。
令和 3年2021年11月13日	
令和 3年2021年11月24日	
令和 4年2022年 2月 9日	再度学校との話し合いの席に着くも、学校側からは新しい提案はなく白稜会は同じ回答をしたのみ。
令和 4年2022年 2月19日	白稜会役員会開催 2021年度事業、会計、会計監査報告了承。2022年度事業、予算了承。
令和 4年2022年 3月2日	学校との経過報告を了承し、周年記念事業委員会の口座を回復させるために法廷闘争も辞さないことを確認。
令和 4年2022年 3月11日	学校にどう対処すべきかを再度北本弁護士に相談(二回目の申入書は未提出)
令和 4年2022年 3月25日	申入書案できる。
令和 4年2022年 4月23日	学校側に内容証明書付きの申入書送付
令和 4年2022年 5月初旬	周年記念事業積立金による泉尾高校史(仮称)の発行について学校、PTA、白稜会の三者で合意決定。90周年記 念誌をベースに、泉尾高校63～72期生卒業アルバムから記事内容抜粋の編集作業を進める。
令和 4年2022年 6月26日	会報69号発行 次年度より過去5年間に1度以上年会費納入など事業貢献のあった方のみに発送。
令和 4年2022年10月中旬	白稜会総会をヴィアーレ大阪にて開催 会員名簿2022年度版発刊。
令和 5年2023年 5月	記念誌ゲラ刷り(校正刷り)出来上がるも題名決まらず。
令和 5年2023年 5月	記念誌に関して進捗なし。
令和 5年2023年 5月	会報70号発行 今年度より過去5年間に1度以上年会費納入など事業貢献のあった方のみに発送。約1,000通

令和 5年2023年 6月18日 白稜会総会を道頓堀ホテルにて開催 会員名簿2023年度版発刊。